

浜松市中区に正晨寺(しょうしんじ)というお寺があります。このお寺では、毎月25日に無料で「和歌・韻文教室」が行われているというので、その様子取材をさせていただきました。

講師を務めるのは丸山日印住職(81)。若い頃から古の名僧の詠んだ歌を研究することをライフワークとしてきたそうで、宗派内の機関誌に「声に出して読みたい日本語」というコラムを連載している他、京都にある「佛立教育専門学校」の教職も務め、若い僧侶達に古典を教えておられるそうです。

取材をさせていただいた当日の参加者は10名。曜日開催ではないので毎回参加人数はまちまちですが、土日や祝日はもっとたくさんの参加があるそうです。そのため内容も1回毎の完結で行われていて、この日は万葉集などに収められている名歌をいくつか解説をし、その後は参加者が作ってきた作品の添削などが和気あいあいと行われていました。



正晨寺



講義風景(講堂の2階)

丸山住職に、このような教室を開催しようと思った経緯を伺ってみました。

「昔のお寺は、学校であり図書館であり、また地域の集会場の役割も果たしていました。しかし時代が変わりそのような機能が切り離され、いつのまにかお寺は葬式や回向だけをする場になってしまったのです。そういう現状を覆して地域のお役に立てるようなお寺に戻せないかと。そんな事を考えている時に、芸能人が作った句を講師が添削をするテレビ番組が流行り、その影響で巷に俳句ブームが起こっていることを知りました。それなら私にもできるのではないかと、それでお寺の信徒さん達に声をかけてみたのです。そこから徐々に地域の人達も参加してくれるようになりました」とのこと。

古き良き文化を残すために、お寺が率先してこのような取り組みをされていることは素晴らしいことだと思います。予約も不要でどなたでも自由に参加できる教室だそうですので、お近くの方はふらっと訪ねてみたらいかがでしょうか。

「正晨寺の和歌・韻文教室」

- 毎月25日1時より(約1時間半ぐらいの講義)
 - 参加費 無料
 - 会場 正晨寺講堂
- 〒432-8047 浜松市中区神田町1464
Tel 053-441-2552

浜松南部地区 生きがい特派員 丸山 敬